

# よろこび

聖徒のための情報誌

## 今月号の内容

第三十二回沙弥校・第十八回僧風林  
 全国の聖徒団を訪ねて(1面)  
 沙弥校特集(2面)  
 全国の聖徒さん紹介  
 九州教区会議・霊断法の研修会  
 日蓮大聖人の歩まれた道(3面)  
 全国のよろこびちゃん  
 よろこび法話(4面)

平成28年(2016年)9月1日(木)

## 9月号

発行所  
 〒101-0051  
 東京都千代田区神田神保町3-25-11  
 九段中央ビル702  
 日蓮宗霊断師会九段事務所  
 電話 03-6272-9340  
 FAX 03-6272-9341

## 日蓮宗霊断師会

会長 末吉 観道  
 編集人 松本 恵昌  
 購読料 1部 100円(税別)  
 毎月1回1日発行  
 日蓮宗霊断師会ホームページ  
<http://www.yorokobi-reidanshikai.jp>  
 よろこび投稿メール  
[yorokobi@yorokobi-reidanshikai.jp](mailto:yorokobi@yorokobi-reidanshikai.jp)

# 全国の聖徒団を訪ねて

## 大分県杵築市妙経寺聖徒団

### 「地域の活動拠点を目指す」

大分県杵築市妙経寺聖徒団(後藤正軌団長)は慶長十年(一六〇五年)、真浄院日純上人が開山した一乗山常願寺が始まりである。宝永六年(一七〇九年)徳川五代将軍綱吉公が入道し常憲院殿を号した為、妙経寺と寺号を改める。現本堂は天保六年(一八三五年)大檀越、豪商佐伯屋一統一三軒で二十一年の歳月をかけて建立する。爾来城下町杵築に於いて特に商人を中心に法華経の信仰が盛んとなり、現在も商店を運営される方が聖徒の中心である。

平成十八年先代建光行聖徒団長の時、開創四百年記念事業として、本堂瓦葺大修理、客殿庫裡、山門、鐘楼堂、毘沙門天堂、水屋、瓦塀、外厠、境内、駐車場等を整備し、寺



威風堂々とした妙経寺本堂



大分県の名勝・妙経寺庭園



檜の一本造り毘沙門天立像



後藤団長の迫力ある祈願

観を一新する。

裏庭は安永四年(一七七五年)築山師淡州住奉治郎兵衛兼利が作庭した枯山水の庭園で、施主、作庭年代、作者の全てを明らかにする作庭銘を有する、日本庭園史上でも特筆すべき名園であり、大分県の名勝に指定されている。

また、毘沙門天堂に安置されている毘沙門天像は、檜の一本造りの像

高八十六センチの立像で平安末期の特色を有し、大分県重要文化財に指定されている。

住職である後藤正軌団長(妙経寺第二十六世)は平成二十一年に先代住職から法灯を継承すると盛運祈願会のみならず、大人の為の寺子屋、地域住民に積極的にお寺を活用してもらおうお母さん方によるフリーマーケットの実施等、とにかくお寺に来てもらう事を主眼に、積極的に布教活動を行っている。

そのお寺に積極的に参加頂いている聖徒団の一人である本田和子さんは「原因不明の不眠と肩痛に悩ま

されてきましたが、後藤団長に出会い、ご先祖様の施餓鬼供養を行い、俱生神月守を着帯し、すっかり良くなりました。このお陰を皆に伝え、皆でお寺にお参りを続けていきたい。」と感謝の気持ちを伝えていきます。

後藤団長は「お寺はかつて役場であり、学校であり、地域の拠点でした。皆さんに宗派や性別、年齢に問わず、積極的にお寺を活用して頂きたい。」と語ります。

お寺が地域のコミュニケーションの場であり、癒しの場であり、何よりも益々の信仰の拠り所となっていく事を目指しています。

## 当会伝統、小坊主さんの夏修行 第三十二回沙弥校・第十八回僧風林

教頭 吉田 憲由

本年も、新聞終身名誉会長のご自坊である東京新宿区の感通寺様に、全国霊断師の子供たち八名(男子五名・女子三名)が集まり、七月二十六日より二十九日(三泊四日)の日程で、第三十二回沙弥校・第十八回僧風林を開催致しました。

開校式には、いつものスタッフが「今年も遠くからよく来たね」「一年ですごく背が伸びたね」などと笑顔で温かく迎えます。今回、初参加の子供が四名いましたが、ベテランの子供たちが先輩としてその子供たちに教えながら、自分の事だけではなく、人を思いやりながら、修業してくれました。

礼儀作法等で、これらの指導を通して「みんなはどうしてお寺の子供として生まれて来たのかな」「お父さんお母さんの思い」「聖徒さんがいつも見守ってくれているんだよ」という有り難い仏縁の中で生かされている事を根底に伝えていきます。

中でも特に指導の重点を置いていたのは、読経の時間です。建副会長に伝授していただいた堀之内妙法寺に伝わる、独特な調子で読む練習法を実践しています。「如来寿命品第十六」という長いお経を一巻通して読めるようになるのが目標です。法華経を一々文々、子供たちの口に優しく入れる思いで練習を進めていきました。足も痛いし、声がガラガラになる子供もいますが、子供の成長と、はとも素晴らしいものです。最初

は全然読めなかった子供も、最終日の修了報告式には見違えるほど堂々と、みんなと一緒に読むことが出来るのです。

また、お迦様のご生涯を教える時間には、紙芝居やクイズ形式で分かりやすく講義をしたり、厳しい中にも楽しい時間をみんなで一緒に過ごしました。食事の世話は、女性霊断師の方々が心を込めて作ってくれたり、子供たちは、食事の作法を学びながらも、楽しく美味しく、沢山食べられました。



本堂前での集合写真

益々日蓮宗聖徒団の未来の為に重要な場所になっていきます。全国の団長上人、聖徒の皆さん是非お寺の子供を私たちに預けてください。必ずや、お題目の道を伝える立派な師弟に育てていきます。来年も是非宜しくお願い致します。

### 津軽宇田山 閻法寺



毎朝 5時半より「朝勤祈禱会」  
 毎月 最終日曜日「盛運祈願会」  
 9月25日 午前11時より  
 「鬼子母神大祭」

毎月 第2土曜日  
 午後3時より「唱題修行」  
 〒030-1403  
 青森県東津軽郡外ヶ浜町平元宇田52-2  
 TEL 0174-25-2712  
 住 職 工藤 堯幸・副住職 工藤 真慎



妙正寺聖徒団  
 堀江勝正さん

毎月1日午前10時 盛運祈願会  
 9月24日(土)午前11時より  
 秋季彼岸会塔婆供養。

北海道妙正寺聖徒団  
 〒071-1423  
 北海道上川郡東川町東町2丁目6-3  
 TEL 0166(82)2714  
 FAX 0166(82)2914



いかにされるよろこび  
 美濃乃國  
 常唱寺 聖徒団

〒501-3734  
 岐阜県美濃市千畝町2738-2  
 TEL/FAX 0575(33)1430

### 本山 妙頭寺



天目聖人御報恩  
 平成屋根等大改修  
 ご寄付募集中!

●郵便振替  
 口座番号 00180-6-267327  
 TEL 0283-22-1524  
 口座名義 妙頭寺建設委員会  
 〒327-0843 栃木県佐野市堀米町264  
 TEL 0283-22-1524  
 FAX 0283-22-4194  
<http://www.sano-myoukenji.jp>



日蓮宗霊断師会終身名誉会長  
 感通寺聖徒団団長  
 新聞 智雄

〒162-0044  
 東京都新宿区喜久井町39  
 TEL 03-3209-8782  
 FAX 03-3208-7966